

記者発表資料
平成29年12月20日

所 属	大垣市役所 生活環境部 生活安全課 (養老線地域公共交通再生協議会事務局)
担 当	課長：馬淵 主幹：中島
連絡先	直通 0584-47-7386 代表 0584-81-4111 内線427

養老線の事業形態変更記念事業の実施について

1 趣旨 平成30年1月1日に実施する養老線の事業形態変更を記念した事業を実施し、事業形態変更のPRや利用促進を図ります。

2 事業形態変更の概要

項目	～平成19年9月30日	平成19年10月1月～	平成30年1月1日～
第一種鉄道事業者	近畿日本鉄道㈱	—	—
第二種鉄道事業者 (鉄道の運行)	—	養老鉄道㈱	養老鉄道㈱
第三種鉄道事業者 (鉄道施設の維持管理)	—	近畿日本鉄道㈱	(一社)養老線管理機構

※養老線に関するこれまでの経緯等は、別紙（5～8ページ）を参照。

3 事業主体

- (1) 養老線地域公共交通再生協議会 会長 大垣市長 小川 敏
- (2) 養老鉄道㈱ 代表取締役社長 都司 尚
- (3) (一社)養老線管理機構 代表理事 大垣市副市長 広瀬幹雄
- (4) 沿線3市4町：岐阜県大垣市、海津市、養老町、神戸町、池田町、揖斐川町
三重県桑名市

4 事業内容

(1) セレモニー等

① 養老線の新たな出発式

1) とき 平成30年1月6日（土） 10:40～11:30

2) ところ 養老鉄道大垣駅ホーム

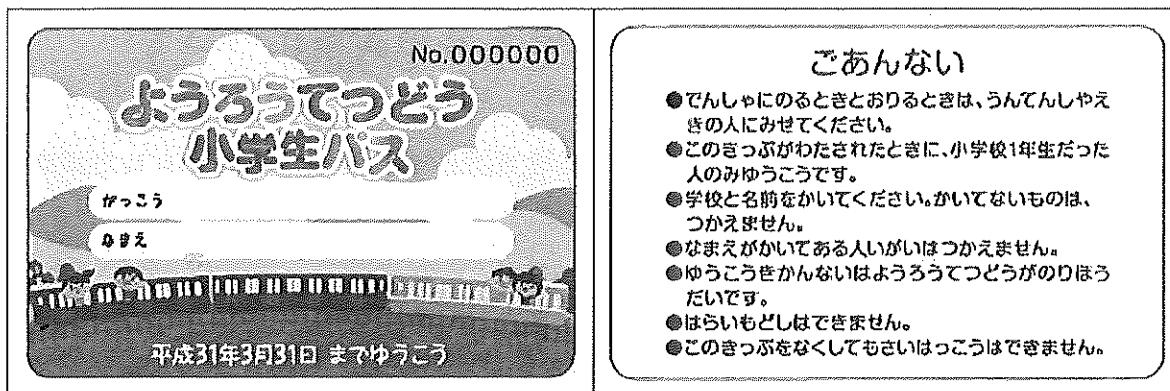
3) 内容 あいさつ、テープカット、出発号令、記念品配布 等

※詳細は、12月下旬に資料提供予定です。

(2) 利用促進等

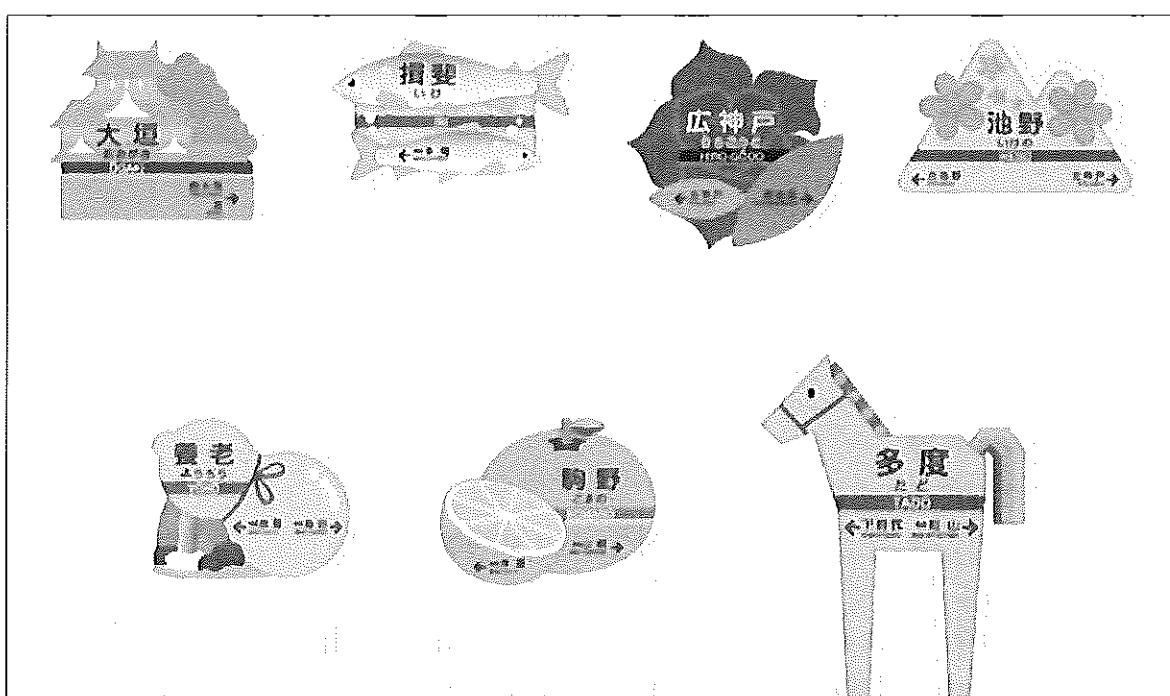
① 小学校1年生年間バス

- 1) 配布基準日 平成30年1月1日（約3,700人）、平成30年4月1日（約3,800人）
- 2) 事業内容 沿線市町の小学校に在学する小学校1年生に、平成31年3月末まで使用可能な養老鉄道小学生バスを無料配布する。
- 3) デザイン



② 特別駅名標

- 1) 設置時期 平成30年1月1日
- 2) 作成内容 駅ホーム内の駅名標の横に、沿線市町の特徴等をデザインした特別駅名標を設置する（1市町1枚）。
- 3) 設置駅 大垣駅、揖斐駅、池野駅、広神戸駅、養老駅、駒野駅、多度駅
- 4) デザイン



③ 記念スタンプラリー

- 1) 実施時期 平成30年1月1日（月）～当面の間
- 2) 事業内容 養老線の駅を巡る記念スタンプラリーを実施する。
 - ① 1日フリーきっぷ（1,500円）の購入者に対し、スタンプ帳を配布（配布場所：大垣駅、西大垣駅、多度駅）
 - ② 8駅（大垣駅、揖斐駅、池野駅、広神戸駅、西大垣駅、駒野駅、養老駅、多度駅）でスタンプを押印
 - ③ 8駅全てを制覇した方には、記念品（電車型ペンスタンド又は養老鉄道オリジナル絆創膏）を進呈

スタンプ帳には、スタンプ設置駅の硬券入場券（1枚200円）を保存できる袋が貼付されており、8駅全ての入場券を集めた方には、記念品（東海じやらん号グッズ又は養老鉄道みそせんべい）を進呈（進呈場所：大垣駅、西大垣駅、多度駅）

④ 記念きっぷ

- 1) 販売時期 平成30年1月1日（月）～売り切れまで
- 2) 販売内容 養老線の主要駅（大垣駅、揖斐駅、広神戸駅、池野駅、西大垣駅、養老駅、駒野駅、多度駅）を発着する硬券乗車券（8枚）の記念乗車券セット（合計金額2,000円）を販売する。
- 3) 販売価格 2,000円
- 4) 発売箇所 大垣駅、揖斐駅、西大垣駅、養老駅、駒野駅、多度駅、下深谷駅
- 5) 発売数量 300セット
- 6) 台紙デザイン



⑤ 記念啓発グッズ

- 1) 配布時期 平成30年1月1日（月）～
- 2) 作成内容 記念啓発グッズ（紳創膏）を作成し、イベント時等に配布する。
- 3) デザイン マルーン、ラビットカー、センロクの3つの車両をデザインする。



⑥ 記念ヘッドマーク及び記念ボディステッカー

- 1) 実施時期 平成30年1月6日（土）～
- 2) 実施内容 事業形態変更を記念したデザインの記念ヘッドマーク及び記念ボディステッカーを「養老線の新たな出発式」で使用する車両（3両編成）に設置して運行する。

※デザイン等の詳細は、12月下旬に資料提供予定です。